

Maas (Mobility as a Service)

ステークホルダー ニーズ ステークホルダー	便利	安心	利益
ユーザー	ユーザビリティ（すぐ、簡単に使える）、可用性と通用性（誰でも使える、可用性が高い）	信用（各サービスを一つになったから、信頼でき、使う気がある）、支払うことも安心	無料の案内サービス（乗車、ルート、POIなどの案内）もっとやすい、省時間
開発者、管理者、運営者	戦略設定（出かけ傾向のデータをもらう、分析しやすい）	信用（政府、社会、会社連携）、管理しやすい	給料上げ、手配金、雇用増加、周りの生活を変える満足感
運航会社、運営会社、スポンサー	組織目標達成（社会貢献、知名度、簡単に宣伝できる）	信用（政府支持、国民信頼）、会社壮大、会社連携	BC（収益）、株価、ブランド（社名向上）、宣伝効果、会社振興、交通改革
公共、社会、自治体	社会サービス提供方便、民衆の好感度UP、自治体生活便利	環境（CO2排出削減、交通事故減）、倫理（連携して競争性確保、不正取引防止）	税収（公共交通機関の利用増加、企業誘致）、雇用増加、社会利便性、産業振興、自治体知名度UP、出資